

E Z - W I N競馬予想新聞				23.12.2 (土) 中山11R G2ステイヤーズS 芝3600内A 3歳上別定 15:45																指数				
間隔	総合評価点数	予想印	枠番	馬番	馬名	性別	負担重量	予想人気	相対指数	注目血統	最終調教評価	馬喰調教評価	脚質前走	脚質2前	脚質3前	血統・人気複率	血統複勝回収値	前距離複率	騎手	調教師	前走不利	前走傾向評価	マイニング	対戦型
11	60	○	1	1	美)キングズレイン	牡3	55	1	C	血		A	15,3	2,1	12,4	47	77	0	W. ビ	手塚貴	R		10	2
5	27		1	2	美)ワープスピード	牡4	57	4	A			B	6,2	9,4	2,12	0	0	0	荻野極	高木			7	3
6	16		2	3	美)フジマサインパクト	牡5	57	15					12,5	10,6	12,4	3	51	0	野中悠	菊川正			5	12
4	23	×	2	4	美)ヒュミドール	セ7	57	13	C	注	C		8,13	10,7	4,2	0	65	0	津村明	小手川		B	12	10
4	53	▲	3	5	栗)マイネルウィルトス	牡7	57	2	C	△	C	A	15,5	13,1	10,5	100	130	0	横山武	宮		B	2	1
13	10	×	3	6	栗)メロディーレーン	牝7	55	14		血			7,9	12,11	12,10	0	65	0	菅原明	森田直	R	注	13	16
8	31	×	4	7	栗)アイアンパローズ	牡6	57	9		注	D		2,11	5,13	7,9	12	154	0	石橋脩	上村洋		B	1	13
2	5		4	8	栗)レッドジェネシス	セ5	57	16			D		14,8	16,10	11,14	3	51	0	小崎綾	友道康			14	14
3	34	★	5	9	栗)ダンディズム	セ7	57	7	B	△	C	B	13,1	10,2	7,5	20	51	0	富田暁	野中			8	6
17	24	◎	5	10	美)シルブロン	牡5	57	5		血		A	9,2	9,8	11,4	0	0	0	T. マ	稲垣			3	5
4	28	△	6	11	栗)テーオーロイヤル	牡5	57	3		注		B	10,9	3,15	4,10	80	146	0	浜中俊	岡田		B	9	9
4	6		6	12	栗)セファラジェル	牡5	57	8					4,10	5,13	8,13	12	98	0	松岡正	高柳大		B	11	7
13	21		7	13	栗)ジェットモーション	セ7	57	12		△			6,8	11,5	10,6	7	51	0	戸崎圭	藤岡	展	注	4	11
4	13		7	14	美)グランオフィシエ	牡5	57	10					7,15	10,8	11,11	9	74	0	吉田豊	久保田		B	15	8
4	19	×	8	15	栗)アフリカンゴールド	セ8	57	6	B	注			1,14	1,7	2,13	7	65	0	国分恭	西園正	R	B	16	15
3	26	×	8	16	美)アケルナルスター	牡4	57	11	B	注			15,2	14,8	11,5	11	48	0	丹内祐	清水英			6	4

【好走血統】

- ・父:ステイゴールド系
- ・父:ディーピンパクト
- ・父:キングマンボ系
- ・父:ハーツクライ

【スパイス血統】

- ・トニービン
- ・ノーザンテースト
- ・サドラーズウェルズ

キングマンボ系の種牡馬は、その種牡馬自身がサドラーズかトニービンの影響を受けている事が重要です。このレースを3連覇したアルバートの父アドマイヤドン(ミスプロ系)は母父にトニービンを持つ種牡馬でした。今年ルルーラーシップ産駒とリオンディーズ産駒が該当します。

ステイゴールド系が強いのは、ノーザンテーストの影響があるから。

ディーピンパクト産駒は、母父が欧州型である事が理想的。

Tサンデー系は、母父にトニービンを持つハーツクライ一択。

【脚質傾向】

逃げ馬は、勝ち星はありませんが、複率28.6%/複回率154%と期待値はますます良好です。

逃げた馬以外で上り6位以下だった場合ほぼ絶望的。
とにかくメンバー上位の上りを使えるタイプを重視したいレース。

【前走傾向】

- ・前走がG2の場合は、アルゼンチン共和国杯か京都大賞典。
- ・前走がOP特別の場合は、そのレースで5～9人気だった馬。
- ・前走が3勝クラスだった場合は、京都2400mか阪神3000mに出走していた馬で、掲示板を確保できていた馬。

全ての出走馬が距離延長になるレースなので、
前走で中団から後方の位置取りだった馬が、
長丁場のスローペースによって追走が楽になり、
中団よりも前で競馬が出来るようになります。

そういった馬の方がメンバー上位の上りを使いやすくなる傾向があり、
前走で後方からの競馬になっていた馬の変わり身には注意が必要です。

【予想見解】

◎10番シルブロン

父:トーセンジョーダン(トニービン系)

父母父:ノーザンテースト

母父:サンデーサイレンス

ダイヤモンドS3着馬で、中山2500m内の3勝クラスで勝利実績。
東京よりも、直線が短い中山の方が末脚が活きるタイプ。
ダイヤモンドSはレコード決着となった事も勝ち切れなかった
大きな要因であろうと考えます。

特殊な距離のレースなので、
基本的には長丁場の実績を評価すべきで、
血統傾向を考えても、中山の方が合っているでしょう。

また、このレースは英国騎手の成績が良く、
マーカンドJは英国の3200mを超える
G1グッドウッドカップを勝っております。

○1番キングズレイン

父:ルーラーシップ(欧キングマンボ系)

父母:トニービン×Nテスト

母父:ディーピンパクト

祖母父:サドラーズウェルズ

母の全弟に菊花賞2着サトノルークス

早熟傾向のある牝系で、旬は3歳。

距離はやってみないと分かりませんが、
当レースの3種の神血を全て持っており、
鞍上が英国騎手のビュイックJ。

彼はこのレースで6人気のモンドインテロを勝たせております。

▲5番マイネルウィルトス

父:スクリーンヒーロー(テスト持ちのロベルト系)

母父:米ロージズインメイ(ハイロー系)

祖母父:マイネルラヴ(欧ミスプロ系)

母系が短い血統なので、距離延長が鍵ですが、
前走アルゼンチン共和国杯4着以内馬は、
6頭が出走して4頭が馬券になる好相性のローテ。

EZWIN の評価2位なら軽くは扱えません。

★9番ダンディズム

父:マンハッタンカフェ

母父:シングスピール(欧サドラーズ系)

近親に仏G1カドラン賞(4000m)勝ち馬。

昨年の松籟S(阪神3200m内)では
最後方からの競馬となり、上り2位の末脚で追込むも
前が止まらず0秒5差7着に終わりました。

負けはしましたが、内回りの長丁場に対する
適性がある事は分かりましたし、今回は前走で
速い流れを経験した事で追走が楽になり
変わり身を見せる可能性は十分にありそう。

【馬券】

EZ-WIN 推奨馬券

馬連・ワイド・3連複ボックス

1番・5番・9番

くまもん馬券

馬連 10-1・5・9・11

ワイド 9-1・5・10
3連複フォーメーション21点
10-1・5・9-印全頭